学校番号	3037

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	(学)理数数学Ⅱ 総合演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	新課程ニュースタンダード数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B・C受験編						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この科目では、理数数学Ⅱの内容についての問題演習を行います。理数数学Ⅱの内容を理解できていることを前提として授業を進めていきます。予習の段階でその単元の内容を復習した上で、授業に臨んでください。
・家庭学習における課題を定期的に提出してもらいます。計画的な学習習慣を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
理数数学Ⅱの内容について、基礎的な公式の理解、利用ができる。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を多角的、複合的に捉え、数学的に考察し、表現する力を身に付ける。さらに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようになるとともに、それらを的確に活用することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
複雑な問題でも粘り強く取り組むことができ、主体的に知識・技能の習得を目指すことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学的活動を通して、理数数学Ⅱの内容において、基礎から応用的な知識を身につけている。また、事象を数学的に考察し、表現・処理する仕方や推論の技能を身につけ、的確に問題を解決できる。	数学的活動を通して、理数数学Ⅱの内容において、事象を多角的、複合的に捉え、数学的に考察し、表現できる。	数学的活動を通して、理数数学Ⅱの内容における考え方に関心を持つとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを進んで活用しようとする。また、自分自身の学習についての振り返りを行い、評価・改善をしようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	数学Ⅱ	・いろいろな式 ・図形と方程式 ・三角関数 ・指数・対数関数 ・微分・積分の考え	a:基本的な概念を理解し、知識を身につけているとともに、事象を表現・処理する技能を身につけている。 b:事象の考察や表現をし、その過程を振り返ることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。 c:学習内容に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 小テスト 提出課題	定期考査 小テスト 提出課題	提出課題 観察
二学期	数学B	・数列 ・統計的な推測		定期考査 小テスト 提出課題	定期考査 小テスト 提出課題	提出課題 観察
	数学C	・平面上のベクトル ・空間上のベクトル		定期考査 小テスト 提出課題	定期考査 小テスト 提出課題	提出課題 観察
三学期	理数数学Ⅱ総合演習	総合演習		定期考査 小テスト 提出課題	定期考査 小テスト 提出課題	提出課題 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度